



報道関係各位

**(財)消費者教育支援センターおよびシティグループ、  
独自の中学生向け金融教育用ゲーム教材「どんぐりマーケット」を開発  
400 キットを希望する中学校へ無償配布**

2005 年 7 月 5 日 (火)  
(財)消費者教育支援センター  
シティグループ

財団法人消費者教育支援センター(東京都渋谷区、理事長:宇野政雄)とシティグループは、共同で中学生向けの金融教育用ゲーム教材「どんぐりマーケット」を独自に開発、今般、作成した 400 キットを中学校に配布いたします。

「どんぐりマーケット」は、教室の机の上にボードやカード類を広げ、ゲーム 1 キットにつき生徒 10 人程度でプレイするボードゲームです。40 人学級の授業での使用を想定し、各校に 4 キットを上限に提供し、教員に教材・授業のレポートをお願いする予定です。今後、授業実践後の教員からの意見や感想を踏まえて教材を改良し、時期を見て新たにキットを増刷する予定です。また、(財)消費者教育支援センターおよびシティグループの職員を、指導・サポート役として配布先の中学校に派遣することも検討しています。

「どんぐりマーケット」は、ゲームを通じてマーケットや価格の役割、リスクやリターンといった金融・経済の仕組みを楽しみながら生徒に学んでもらうことを目的とし、学校教育関係者らが教材制作委員会のメンバーとなって開発、制作されたものです。労働と生産性、税金、預金、株式、生損保の役割といった金融・経済の仕組みや、日常生活に関わる家計管理をゲームを通じて体験することができます。また、ゲーム終了後に手引書を参考に、教員または指導者がゲームで体験した内容と実際の金融・経済の仕組みを解説することで、実体験としての金融・経済の学びができるように設計されています。

シティグループは、全世界で 10 年間で 2 億ドルを金融教育に拠出する旨を 2004 年 4 月に発表いたしました。「どんぐりマーケット」の開発は、この取組の一環として(財)消費者教育支援センターの協力を得て進めてきたものです。(財)消費者教育支援センターとの共同の取組としては、金融教育教材のほか、「シティ・サクセス・ファンド」を 2004 年に立ち上げております。これは、全国の小・中・高等学校の教員を対象に、児童や生徒に学ぶ楽しさ、達成する喜びを経験させる創意工夫のある教育実践プランの提案を募り、選考委員会の審査によって選ばれたプランに、助成金を提供するものです。2005 年には選考された 33 の授業プランが実践され、2006 年 3 月に報告会が行われる予定です。

###

**このリリースに関するお問合せ先**

シティグループ、コーポレート・アフェアズ・オフィス  
財団法人 消費者教育支援センター

Tel: 03-5462-6703  
Tel: 03-5454-3091

